

## 平成22年度事業報告(案)

### A 一般会計

#### <基本方針>

次のことを重点に取組みを進めた。

- ・地域のニーズである「1次産業が抱える課題」や地域の未利用資源である「自然エネルギー」、「食品系廃棄物」等、これら地域資源における課題解決や利活用を目的として技術開発や事業化に向けた取組みを進める。
- ・新規導入機器の利用法の提案を行う等、周知に努め、地域企業による利用の高度化を推進する。

#### <事業内容>

##### 1. 産業技術に関する相談・支援、試験設備・検査計測機器の利用促進

(1) 機械機器使用件数(平成22年4月～平成23年3月): 当年度累計: 441件

	H22	H21	H20	H19	H18
機器利用件数	441	354	326	327	397

- ① 主な機械機器使用: CADシステム(96件)、炭酸ガスレーザー加工機(71件)、恒温恒湿槽(28件)、3Dプリンター(27件)
- ② 新規導入機器: レーザー彫刻機(26件)、原子吸光分光光度計(2件)、非接触3次元デジタイザ(6件)、6軸NCルーター(13件)、3Dプリンター(27件)、アミノ酸分析装置(0件)

(2) 技術相談・支援件数(平成22年4月～平成23年3月):

当年度累計: 361件・延べ812件

	H22	H21	H20	H19	H18
相談件数	812	866	821	859	834

- ① 相談区分別(技術分野別): 機械金属211件、木工102件、化学68件、情報通信46件、電気電子13件、塗装10件、その他362件
- ② 相談区分別(産業分野別): 建設167件、環境エネルギー85件、農業78件、食品108件、水産41件、福祉9件、その他324件
- ③ 業種別: 製造業488件、建設業37件、小売業45件、サービス業29件、卸売業14件、その他199件
- ④ 地域別: 釧路市470件、釧路町123件、白糠町23件、厚岸町10件、浜中町3件、標茶町21件、弟子屈町5件、鶴居村20件、根室市7件、別海町20件、中標津町43件、標津町3件、羅臼町12件、その他(圏域外)52件

(3) 依頼試験件数(平成22年4月～平成23年3月): 当年度累計: 199件

	H22	H21	H20	H19	H18
依頼試験件数	199	342	179	337	499

主な依頼試験: 材料圧縮試験(84件)、材料引張・曲げ試験(17件)

(4) 産業支援コーディネーターの設置

- ・地域企業の新技術、新製品開発等の取組に対して、マーケティング、企業経営等の分野から事業化支援を行った。

## 2. 研究開発事業

- (1) 食分野（酪農装置、食品加工装置等）：1件
  - ① 刺し網仕立て作業補助装置の開発（水産）
- (2) 環境エネルギー分野（自然エネルギー活用技術等）：3件
  - ① 太陽光発電装置の基礎データ収集（エネルギー）
  - ② 太陽熱収集装置の基礎データ収集（エネルギー）
  - ③ 氷冷熱活用貯蔵庫の研究（エネルギー）
- (3) その他：2件
  - ① 新規導入機器の活用研究
  - ② 各材料の非粘着性評価試験

## 3. 企業の技術・製品開発支援事業

- (1) 企業の研究開発支援（21件）
  - ① 食分野（酪農装置、食品加工装置等）：10件
    - ・ 臭気対策圃場糞尿散布装置の開発（酪農）
    - ・ 牧草の収穫作業用補助器具開発とその普及（酪農）
    - ・ 廃乳処理装置の開発（酪農）
    - ・ シャーベット氷製造装置の最適化（水産）
    - ・ 海水電解殺菌装置の用途開発とその普及（水産等）
    - ・ 海藻駆除装置の開発の支援（水産）
    - ・ ラクレット（チーズ）オーブンの開発（食品）
    - ・ チーズ製造工程の機械化（食品）
    - ・ サケ味噌を活用した辛味調味料の開発・販売の支援（食品）
    - ・ 牡蠣昆布ラー油の販売支援（食品）
  - ② 環境エネルギー分野（自然エネルギー活用技術等）：5件
    - ・ プロテオグリカンの生産改善支援（環境）
    - ・ イカ由来プロテオグリカンの実用化製造技術開発（環境）
    - ・ プロテオグリカンの機能性を活かした特別用途食品(病者用食品)の開発検討及び市場検討（環境）
    - ・ 牛乳汚泥を原料とした堆肥（植物成長活性化資材）の開発（環境）
    - ・ 牛乳熱利用氷蓄熱型ヒートポンプの開発（エネルギー）
  - ③ その他：6件
    - ・ FM版坑内誘導無線システムの開発
    - ・ 温泉を活用した化粧品開発
    - ・ 石炭黒硬等を用いた地盤改良技術開発
    - ・ 道産資源を活用した建材の開発
    - ・ 地域も感動する新たな釧路湿原観光プログラム事業の支援
    - ・ 新たな製氷システム開発に係るビジネスプランの検討支援
- (2) ビジネス交流会、商談会への参加・支援
  - ① 第24回 北海道 技術・ビジネス交流会参加
    - ・ ビジネスEXPO（札幌開催）へ参加（6の企業・団体で共同出展）し、地域企業や取り組みについての情報発信を行なった。  
開催日程：平成22年11月11日、12日  
開催場所：アクセスサッポロ

来場者数：18,121名

ビジネスEXPO参加企業一覧：

企業名	展示品
アルファシステム株式会社	携帯電話販促システム
有限会社エステテクノス	海水電解殺菌装置
株式会社バイオマスソリューションズ	植物活性化資材の開発
株式会社三ッ輪商会	・臭気対策糞尿散布装置 ・ナチュラルアイスコンテナ
酪農ヒートポンプ協議会	酪農ヒートポンプシステム
財団法人釧路根室圏産業技術振興センター	パネル展示等

## ②鶴居村「ふるさとまつり」パネル出展

- ・酪農関連機器開発、環境エネルギー関連等活動状況に関するパネル展示によるPR活動を実施した。

開催日程：平成22年9月23日

開催場所：鶴居村運動公園周辺

来場者数：5,000人

パネル出展参加企業：(有)アグリプロジェクト、釧路メカアグリ研究会（(株)三ッ輪商会、  
クラム、(有)エーアイ・カンパニー）、(有)柳田電気、松尾建設工業(株)、トーワ計装(株)、  
(財)釧路根室圏産業技術振興センター

## ③釧路地域における環境行動展2010出展

- ・当センター及び関連企業等の環境への取組みについてPR活動を実施した。

開催日程：平成22年10月2日、3日

開催場所：釧路市観光国際交流センター

来場者数：1,153名

出展参加企業：釧路メカアグリ研究会（(株)三ッ輪商会、クラム、(有)エーアイ・カンパニー）、  
酪農ヒートポンプ協議会（(有)柳田電気、中標津農協他）、釧路工業高等専門学校（森准教  
授研究室）、(株)バイオマスソリューションズ、トーワ計装(株)

## ④第9回釧路地場工業展示会協力・出展

- ・釧路地域工業振興協会が主催する地場工業展示会の運営協力及びこれまでの当センターの活動状況等の展示PRを行った。

開催日程：平成23年2月5日、6日

開催場所：釧路市観光国際交流センター

来場者数：17,000名

## ⑤北海道コーディネータ・ネットワーク・フォーラム出展

- ・当センター及び釧路工業高等専門学校の活動内容について、パネル展示、パンフレット配布によりPRを行った。

開催日程：平成23年3月14日（月）

開催場所：ホテルニューオータニ札幌 2階 鶴の間

来場者数：140名

## 4. 人材育成事業

### (1) 地域企業立地促進等事業費補助金広域的人材養成等支援事業（北海道経済産業局）

（企画運営：当センター）

#### ① テーマ：「ITコンサルティング・コーディネート人材育成研修（基本研修）」

開催日：平成22年9月1日，2日，9日，15日，16日，11月19日

講師：赤羽 幸雄 氏、乗山 徹 氏、中島 秀幸 氏（ITコーディネーター）

会場：釧路工業技術センター 会議室

参加：9名

テーマ：「ITコンサルティング・コーディネート人材育成研修（Webマーケティング研修）」

開催日：平成22年10月19日，28日，11月9日，16日，30日，

12月7日

講師：土屋 健一氏、斉藤 芳則氏

会場：釧路工業技術センター 会議室

参加：9名

#### ② テーマ：「組込系プログラマー育成研修」（初級）

開催日：平成22年8月26日～9月17日（金）までの毎週木曜・金曜日、

9月21日，22日 18時30分～20時30分

講師：釧路工業高等専門学校 情報工学科 大槻 典行 氏

会場：釧路工業技術センター 情報システム室

参加：12名

テーマ：「組込系プログラマー育成研修」（ステップアップ）

開催日：平成22年11月4日，5日，9日，10日，17日，18日，25日，

26日，12月2日，3日 18時30分～20時30分

講師：釧路工業高等専門学校 情報工学科 大槻 典行 氏

会場：釧路工業技術センター 情報システム室

参加：8名

#### ③ テーマ：「オープンソース系プログラマー育成研修」（ステップアップ）

開催日：平成22年10月4日，5日，15日，21日，22日，29日，

11月1日，2日，19日

講師：えにしテック 島田 浩二 氏、設楽 洋爾氏

会場：釧路工業技術センター 情報システム室

参加：9名

### (2) 釧路市雇用機会増大促進協議会 協力事業（企画運営：当センター）

#### ① テーマ：「溶接研修会」

開催日：平成23年1月25日，26日

講師：神鋼溶接サービス株式会社 溶接研修センター 副センター長 後山 末男氏

会場：釧路工業技術センター 共同研究室、溶接室

参加：9名

#### ② テーマ：「非破壊検査研修会」

開催日：平成23年2月16日，17日

講師：非破壊検査株式会社 技術本部 境 英明氏、小堀 健司氏

会場：釧路工業技術センター 共同研究室

参加：5名

③テーマ：「3D-CAD (SolidWorks) 研修会」  
開催日：平成23年2月22日～24日  
講師：株式会社大塚商会 札幌支店 表 辰悟氏  
会場：釧路工業技術センター 共同研究室  
参加：5名

④テーマ：「CAM (Mastercam) 研修会」  
開催日：平成23年3月9日  
講師：株式会社大塚商会 山本 崇氏  
会場：釧路工業技術センター 設計室  
参加：5名

⑤テーマ：「レーザー加工研修会」  
開催日：平成23年3月15日  
講師：日戸 光輝 (当財団職員)  
会場：釧路工業技術センター 金属加工室他  
参加：2名

### (3) 自主研修事業

①テーマ：「非接触三次元デジタイザ・3Dプリンター機器利用講習会」  
開催日：平成23年1月31日  
講師：東京貿易テクノシステム株式会社 山下 聡彦氏、当財団職員  
会場：釧路工業技術センター 精密測定室  
参加：10名

## 5. 情報収集・提供事業

### (1) 企業訪問活動による情報収集

①企業ニーズ把握等のため、延べ428件訪問

### (2) 産業技術に関する資料等の情報の収集、整備と情報誌の発行

①各種展示会、公設試の成果発表会、各種研究会へ参加し情報収集した。

②情報誌を2回作成し、賛助会員及び関係機関に配布した。

③イベント等出展による情報提供

鶴居村ふるさとまつり、釧路地域における環境行動展2010、第9回釧路地場工業展示会出展、北海道コーディネータ・ネットワーク・フォーラムにより広く情報提供を行った。

④新規導入機器（6機種）のPR用パンフレットを製作した。

## 6. 異業種交流・産学官連携事業

### (1) 産学共同研究の促進

①組込系プログラマー研修用プログラム（ステップアップ版）作成

②拡張現実セミナー用テキスト作成

### (2) 異業種交流団体等への支援

①釧路 Mecha-Agri 研究会に参加

②釧路森林資源活用円卓会議に参加

③釧路市木質バイオマス燃料化策定委員会に参加

④釧路鉄工協会青年部と釧路工業高等専門学校とのシーズマッチング支援

⑤釧路鉄工協会青年部会に参加

⑥釧路ニュービジネス協議会に参加

- ⑦釧路 I T クラスター推進協会に事務局として参加
- ⑧釧路市異業種交流プラザに参加
- ⑨釧路産業クラスター創造研究会事業との連携
- ⑩根室産業クラスター創造研究会の活動に参加
- ⑪東方産業クラスター創造研究会の活動に参加
- ⑫釧路 Well-being.com に参画
- ⑬釧路地場産業連携ビジネス研究会に随時参加
- ⑭釧路 LED 活用研究会に参加
- ⑮釧路地域ブランド推進委員会に参加

(3) 試験研究機関のネットワーク構築

- ①水産機械研究会(道総研工業試験場、北見工業技術センター、北海道立工業技術センター、北海道水産林務部、北海道大学、産総研、水工研)へ参加(2回実施)
- ②3D設計・加工研究会へ参加
- ③産業連携コーディネート会議(釧路総合振興局主催)へ参加(2回実施)
- ④釧路工業高専専門学校との研究交流会を実施。(2回実施)
- ⑤地域の試験研究機関である道総研釧路水産試験場、根釧農業試験場と情報交換を実施。
- ⑥研究開発事業、共同研究事業等を通して、北海道大学、北見工業大学と連携を図った。
- ⑦北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議釧路支部連絡会へ参加
- ⑧道総研工業試験場技術派遣制度の活用(4件/43日間)
- ⑨道総研工業試験場主催の北のモノづくりネットワーク会議へ参加
- ⑩産業技術連携推進会議北海道地域部会へ参加
- ⑪北海道インキュベーションマネージャー連携促進会へ参加

(4) 隣接地域との地域間連携の構築

- ①北見工業技術センターを相互訪問し、情報交換を行った。
- ②十勝産業振興センターを訪問し、地域情報や活動状況について情報交換を行った。

7. 釧路工業技術センター施設管理運営

(1) 会議室等利用状況(平成22年4月～平成23年3月):

当年度累計: 510件、6,746名

	H22	H21	H20	H19	H18
利用者数	6,746	6,954	5,292	4,973	5,030

## B 地域産業支援事業特別会計

### <基本方針>

次のことを重点に取組みを進めた。

- ・釧路・根室管内市町村への訪問を強化し、地域のニーズや素材を元にしたビジネス化のアイデアを掘り起こし、地域企業や地域のクラスター研究会等が発案した取り組みについて、地域や道内の高等教育機関（高専、大学等）が有する知的資源、地域企業が持つ産業力を活用しながら、開発、事業化及び販路開拓等を幅広く、総合的な支援を行う。

## ■産学官連携型クラスター整備事業（北海道・ノーステック財団補助事業、釧路市委託事業）

### 1. 地域産業プロデューサーの設置

地域産業プロデューサー

- ・大隅 修一      ・原田 隆行      ・間瀬 秀樹

### 2. ニーズ調査・シーズ発掘事業

(1) 調査・発掘状況（平成22年4月～平成23年3月）

①企業等への調査：361先・409件（延べ）

②大学、試験研究機関等への調査：18機関・128件

情報収集するとともに、産業創出に向けたプロジェクトの発掘・提案を行なっている。

### 3. プロジェクト事業化支援事業

(1) ビジネスプラン検討会議設置：4件（バイオ関連1件、食品関連1件、情報通信関連1件、建築関連1件）

①テーマ：「アジア産炭国向け多機能坑内誘導無線システム(FM版)および市場調査の検討」

担い手企業：KCMエンジニアリング株式会社（釧路市）

アドバイザー：ノーステック財団    アドバイザー    宮尾 正大 氏

②テーマ：「中小チーズ製造会社向けストリングチーズ製造機の設計仕様の検討」

担い手企業：株式会社べつかい乳業興社（別海町）

アドバイザー：食品加工研究センター    食品開発部研究主幹    川上 誠 氏

同

食品バイオ部応用技術グループ    河野 慎一 氏、

工業試験場    情報システム部計測・情報技術グループ    吉川 毅 氏

③テーマ：「プロテオグリカンの機能性を活かした特別用途食品(病者用食品)の開発検討及び市場検討」

担い手企業：バイオマテックジャパン株式会社（釧路市）

アドバイザー：(株)プラス・エーワン 代表取締役    澤田 重美 氏

④テーマ：「稚内層珪質頁岩の優れた調湿・消臭効果を活用した建築内装材の開発」

担い手企業：有限会社加賀谷ブリック（釧路市）

アドバイザー：工業試験場    製品技術部    デザイン・人間情報グループ    日高 青志 氏

#### 4. 相談・情報ネットワーク強化事業

企業、団体からの要望により、技術力強化を目的に研修会を開催した。

##### ①非接触三次元デジタイザ研修会

開催日：平成23年1月31日～2月2日

講師：東京貿易テクノシステム株式会社 山下 聡彦氏、玉木 香代子氏

会場：釧路工業技術センター 精密測定室

参加：10名

##### ②拡張現実（AR）セミナー（基礎編）

開催日：平成23年3月28日

講師：釧路工業高等専門学校 情報工学科 柳川 和徳氏、天元 宏氏

会場：釧路工業技術センター 情報システム室

参加：8名

#### C 平成22年度受託試験研究調査事業特別会計

##### (1) 企業からの受託試験調査事業（12件）

- ①「乳製品製造工場排出汚泥を原料に腐植化させた植物生長活性化資材の試作開発」に係る助言・指導
- ② 廃乳処理装置の開発
- ③「踏み板」及び「側板」の性能評価試験
- ④ 移動式シャーベット氷製造システムの最適化
- ⑤ 選炭ズリ集積場の土質改良試験
- ⑥ 食品廃棄物系バイオマスの堆肥化工程の最適化
- ⑦「階段基材」の性能評価試験1
- ⑧「階段基材」の性能評価試験2
- ⑨ 3Dプリンター造形支援1
- ⑩ 3Dプリンター造形支援2
- ⑪ 3Dプリンター造形支援3
- ⑫ 3Dプリンター造形支援4

##### (2) 地域経済活力向上支援事業（北海道）

- ・地域経済活力向上を目指し、中小企業の早期再生支援業務及び新事業展開等支援業務を行った。

①中小企業早期再生支援業務：相談件数（平成22年4月～23年3月）：28件

②新事業展開等支援業務：相談件数（平成22年4月～23年3月）：45件

- ・経営セミナーの開催

テーマ：お金をかけないIT活用セミナー

開催日：平成22年11月25日

講師：浜松総務部有限公司 代表取締役 ITコーディネーター 木村 玲美氏

進行役：ファーストコンサルティング株式会社 代表取締役 乗山 徹氏

内容：①取り組む課題に優先順位をつけましょう！

②課題別IT活用事例

③お金をかけないIT活用方法

④失敗しないIT活用のポイント

会場：釧路工業技術センター 会議室

参加：30名

- (3) 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業（農林水産省）  
（プロテオグリカンの生産システム改善及び創傷治癒作用機序解明とヒト有用性評価）
- ・プロテオグリカン（PG）は鮭鼻軟骨を原料として、いくつかの工程を経て製造される。本事業は、生産システムの改善を図る事、およびPGの細胞レベルにおける創傷治癒作用機序解明と、ヒト有用性評価試験による臨床効果の確認を行った。
- (4) 地域企業立地促進等事業費補助金 広域的人材養成等支援事業（北海道経済産業局）  
（釧路白糠地域情報関連産業活性化人材養成等事業）
- ・釧路白糠地域における企業立地に対しITの見地から企画・立案できる人材の育成やITに関連した新規ビジネス展開を行える技術者の育成を行うことを目的に、3件の研修事業を実施した。
- (5) 研究成果最適展開事業（地域ニーズ即応型）（独立行政法人科学技術振興機構）  
（牛乳熱利用氷蓄熱ヒートポンプ給湯システムの開発）
- ・酪農牛舎において、搾乳時の牛乳の冷却と床洗浄等用の温水製造を、氷蓄熱型ヒートポンプの利用により、効率的・経済的に行うシステムを開発した。
- (6) 地域企業立地促進等事業費補助金 地域中小企業海外販路開拓支援事業  
（北海道経済産業局）  
（釧路白糠・北見地域 地域資源・食料品関連産業海外販路開拓支援事業）
- ・釧路・北見地域で連携し、食品の高次加工品の販路開拓を目指して、対象各国のバイヤーを招聘した商談会の開催や見本市への参加、また小売業者や食品輸入会社等との商談機会を得るためのミッションを中心に事業を実施した。